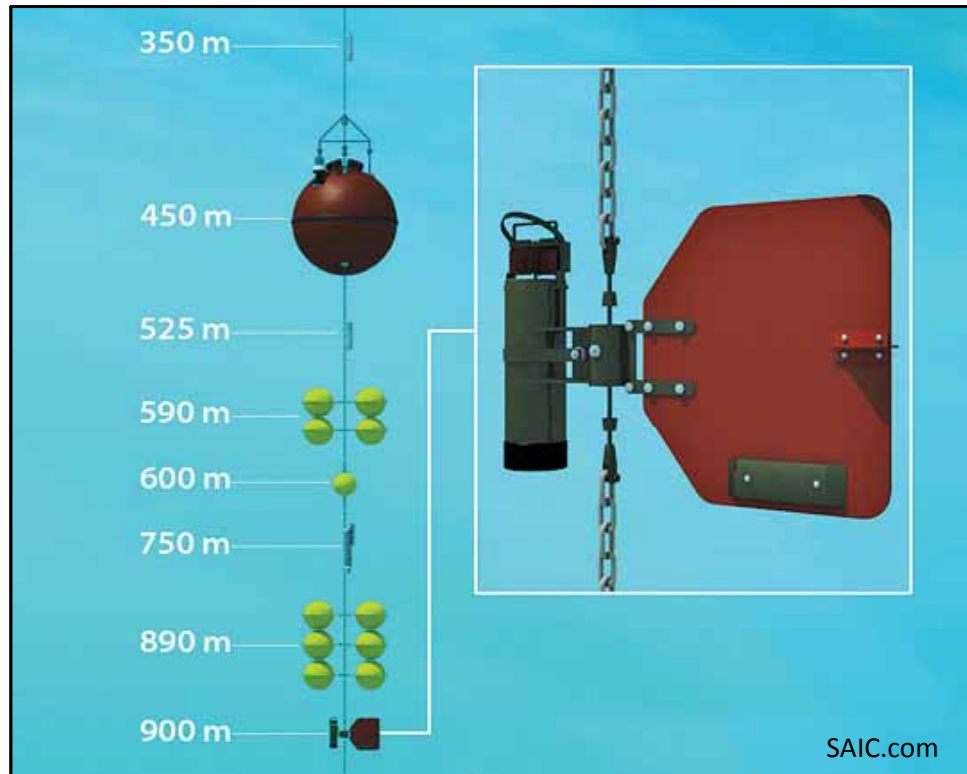


ローター型 流向・流速計

原理

- ・無指向性ローターの回転をマグネットカップリングにより1/4回転ごとに積算
- ・油浸コンパス + 大型ベーン(インターバルごとの瞬時流速)



利点

- ・10ビットデジタルデータを磁気テープに記録
- ・水温・塩分・深度センサのオプションあり

欠点

- ・3 cm/sec以上の流れが必要
- ・無指向性のため、過大評価がある
→ 微流速・波浪域で誤差大
- ・平均流速のみ
- ・大型なため、表層や低層観測が困難

最適な観測

- ・長期データ取得
- ・流速の短期変動が少ない



外洋に設置する係留系